

C-26 ネパールの民族服について
大阪薫英女短大 松本敏子

目的 「上代における原始服とその形式の発達について」我國周辺の民族服と、比較対照しつつ研究を行つてゐるが、台湾、タイ、ジャワ、に引續いて今回はネパールの民族服を考察、研究報告を行うものである。

方法 現地より持ち帰つた資料を取り上げた。

結果 この国は4ベット、インド、ネパール盆地のネパール文明の3つの文明に支えられている。歴史の流れと共に、それらが数重にも重つて、今日の風俗を形成している。ネパールは最近まで鎖国状態にあり、山岳、森林地帯であるという地理的条件と相俟つてその後進的性格は風俗文化の面にも顕著に現われていた。